

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校給食食育推進					教育委員会			
							所管	学務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	70	計画事業名	食育の推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	【基本目標】いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 【施策】14 食育の推進					【事業開始】平成19年度 【終了予定】- 年度			
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕	食育基本法 地域ふれあい給食実施要綱						
	事業対象	直接の対象：区内中学校在籍生徒・保護者 最終的な対象：同上								
	事業目的	学校給食をにおいて食育を推進することにより、給食行事を通して食事の楽しさを伝えるとともに、食文化の継承と健全な食生活の実践を図る。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食における食育の推進 ・マイ箸作り教室の実施 ・地域ふれあい給食の実施 ・学校における食育関連行事等への支援 								
	委託の有無	なし	委託内容		なし					
	補助金の有無	なし								
	事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
					目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
活動指標		地域ふれあい給食実施校数	校	2	2	1	2	-	-	
		マイ箸作り教室実施校数	校	2	2	2	2	-	-	
成果指標		地域ふれあい給食の参加者数	人	110	105	5	47	-	-	
		マイ箸作り教室の参加者数	人	240	197	216	195	-	-	
決算額（単位：千円）				H28年度		H29年度		H30年度		
				479		516		507		
事務事業コスト (単位：千円)		人にかかるコスト（人件費など）			1,994		1,257		1,322	
		物にかかるコスト（物件費・維持修繕費）			443		489		465	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			37		28		42	
		総経費			2,474		1,774		1,829	
財源項目 (単位：千円)		受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0		0		0	
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0		0		0	
	一般財源（区負担額）			2,474		1,774		1,829		
課題及び 今後の進め方	東京都における地産地消の取組みについて、生徒の関心を高めることや、保護者への効果的な発信が課題である。									
評価の視点	評価		評価の理由							
	必要性	3	学校給食での食育推進は、健康づくりにつながるものであり、取組が必要である。							
	効率性	3	学校給食は和食等の伝統料理、食文化を知ることや、バランスの良い食事を学ぶものとして重要である。毎日提供される給食は、教材としてのコストに見合った効果が得られている。							
	手段の適切性	2	給食の提供は創意工夫をこらし、季節の行事食、地域ふれあい給食等を実施している。また、マイ箸作り教室は学校行事へと拡がっている。地域ふれあい給食の参加者数が少ない状況であるが、学校間での取組みを共有し、対象者を拡大することにより増加が見込まれると考えられる。							
	目的達成度	3	会食を通じて食事の楽しさに触れる機会となり、招待者の好評を得るとともに、思いやりの気持ちを持つことにつながっている。ふれあい給食については前年より実施校数は増えたものの、実施しなかった学校もあった。							
【総合評価】※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性	拡大改善 維持縮小 廃止・終了		
栄養教諭が中心となり、区内全小中学校への取組に対する支援の方法を検討するとともに、家庭・地域へのさらなる普及を図り、食育を推進していく。地域ふれあい給食においては、より多くの方と生徒が給食を通して触れ合えるよう、各校の参考となる取り組みを全校に周知していく。今後も東京都における地産地消の取組みを、学校給食を通して推進していく。							改善			